



市制50周年を記念した花火を打ち上げるため、 ガバメントクラウドファンディングを実施します

本市は、令和3年11月に迎える市制50周年を記念した花火を打ち上げるため、ガバメントクラウドファンディングを実施します。コロナ禍の中でも、密にならず、より多くの方にご覧いただけるよう打ち上げ場所は市内3か所を予定しています。

ガバメントクラウドファンディングとは、(株)トラストバンク（本社：東京都目黒区、代表取締役：川村憲一）が提供する、ふるさと納税のシステムを利用したクラウドファンディングの仕組みの名称で、自治体がプロジェクトオーナーになって立ち上げるものです。本プロジェクトは目標金額に満たなくても寄附が成立するオール・イン方式で、寄附はふるさと納税制度により控除の対象となります。

■プロジェクトの概要

- ・プロジェクト名 「大切なこと」に思いを馳せる 市制50周年花火をみんなで打ち上げたい！
- ・募 集 額 100万円
※予算は花火代が300万円、警備や清掃等が275万円で総額575万円です。
100万円をクラウドファンディングで募り、200万円は企業や団体からのクラウドファンディング以外の寄附、残りを公費で実施することを想定。
- ・期 間 令和3年9月1日(水)～10月22日(金)
- ・寄附金の使い道 全額記念花火の打ち上げ費用に充当します。
- ・プロジェクト URL <https://www.furusato-tax.jp/gcf/1326>

サイトは
こちら→



■花火の概要

- ・日 程 令和3年10月末～11月上旬のいずれか一日（少雨決行、荒天の場合は順延）
- ・場 所 市内3か所で同時に打ち上げ（密を避けるため現地での観覧は不可）
※時間など詳細は広報いこまち10月号でお知らせします。

■ガバメントクラウドファンディング

2013年9月にトラストバンクが提供したクラウドファンディング型でふるさと納税を募る仕組みです。自治体に関心や共感を呼ぶプロジェクトを立ち上げることで広く資金を調達でき、寄附者にとっては自らの意思で寄附金の使い道を選ぶことができます。2020年1月時点で寄附総額70億円を突破し、680以上のプロジェクトが実施されました。「2019年度グッドデザイン賞」を受賞。

※ガバメントクラウドファンディングは、株式会社トラストバンクの登録商標です。

■株式会社トラストバンク

2012年4月設立。同年9月ふるさと納税総合サイト『ふるさとチョイス』を開設。同サイトは、月間最大約2億PV（2019年12月）、契約自治体約1,500団体超（2021年3月）、お礼の品登録数35万点超（2021年3月）を掲載しています。本市ふるさと納税制度でも利用しています。

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市秘書課市制50周年事業室(室長 渋谷) ☎0743-74-1111(内線205)